

## ローランドとNeutoneの共同研究によるAIを活用した 次世代オーディオ・エフェクト技術『Project LYDIA』のフェーズ2を発表

ローランド株式会社とAIオーディオ技術を開発する株式会社Neutone（ニュートン）は、AIを活用したニューラル・サンプリング・エフェクト『Project LYDIA（プロジェクト・リディア）』の実験的コンセプトを進化させ、フェーズ2として発表しました。



『Project LYDIA』フェーズ2



LCDディスプレイを新たに搭載

『Project LYDIA』は、当社の新しい音楽創造体験を実現するための研究開発部門であるRoland Future Design Lab（ローランド・フューチャー・デザイン・ラボ）と、次世代AIツールを開発するNeutoneとの協業から生まれたオーディオ・エフェクトに関する実験プロジェクトで、2025年11月にテクノロジー・プレビュー版として発表しました。「LYDIA」は、DIYとAIの融合を意味するものとして名付けられています。「ニューラル・サンプリングを直感的かつミュージシャン/クリエイターのためのハードウェア形式で実現する」オープンな実験プロジェクトとしてスタートした『Project LYDIA』のテクノロジー・プレビュー版は、多方面から大きな関心を集め、ワークフロー、操作性、音楽表現に関する幅広い意見やフィードバックが寄せられました。

今回発表した『Project LYDIA』フェーズ2は、ミュージシャン、開発者、ライブパフォーマーから数か月にわたり直接収集したフィードバックを反映し、スタンドアロンとしてのパフォーマンスに対応するオーディオ・エフェクトにより近づいた改良版となります。2026年5月7日～9日にドイツ・ベルリンで開催された電子楽器・音楽テクノロジー分野の国際イベント「Superbooth Berlin」にて公開されました。

『Project LYDIA』フェーズ2では、主に以下のハードウェア強化を実現しています。

- ラズベリーパイ5の容易な組み込みと、スタンドアロンUSB MIDIコントローラーとしての動作に対応した、柔軟性の高いハードウェア設計への改良
- 外部USBオーディオ・インターフェースを不要とするオーディオ入出力の設計
- 操作ナビゲーションとリアルタイムのパラメータ表示を可能にするLCDディスプレイの搭載
- コントロール設定などを保存可能なユーザー・メモリー機能の搭載
- 既存のスタジオおよびライブ機材との連携を強化するMIDI接続への対応（高度な制御・オートメーションが可能）

### ● ローランド株式会社 Roland Future Design Lab 部長 ポール・マッケイブのコメント

プロジェクト初期段階からのプロフェッショナルなオーディオ技術者や、世界中のミュージシャンからの大きな反響を通じて、『Project LYDIA』が確かな共感を得ていると確信しました。彼らとのコミュニケーションが今回のフェーズ2を形作るベースとなり、同時に我々のチームによる新たな提案も盛り込まれています。

『Project LYDIA』は、AIを音楽制作の代替とするのではなく、拡張し、コントロールのためのツールとして位置づけています。これにより、

演奏者はニューラルモデルと、直感的かつ物理的に、そして音楽的に表現豊かな方法で対話することが可能になります。また、なじみ深いエフェクトペダルの形を採用することで、多くのミュージシャンが信頼しているワークフローへ AI 処理を組み込み、従来はコンピューター画面中心で抽象的とされがちだった技術に「触覚的な操作感」と「透明性」をもたらしています。こうしたフィードバックにもとづく開発アプローチは、ローランドとユニバーサル ミュージック グループが共同で推進している取り組み「AI for Music」にて提唱される、音楽制作における「AI による音楽創造のための原則」にも合致しています。

特設サイト：“AI for Music”（英語ページ）

<https://aiformusic.info/>



**aiformusic**

「AI for Music」ロゴマーク

『Project LYDIA』フェーズ 2 は Superbooth Berlin にて初公開された後、2026 年 6 月初旬に日本で開催予定の Audio Developers Conference Japan、その他のイベントにおいて紹介される予定です。Roland Future Design Lab と Neutone は、今後も対面およびオンラインを通じてクリエイターからのフィードバックを収集し、プロジェクトのさらなる進化に活かしていきます。

Audio Developers Conference Japan 2026 公式サイト

<https://audio.dev/adc-japan-26/>

詳細情報やフィードバック提供に関心のある音楽クリエイターは、新たに実施されるアンケートにぜひご参加ください。（英語ページ）

[https://eu.surveymonkey.com/r/ProjectLYDIA\\_PII](https://eu.surveymonkey.com/r/ProjectLYDIA_PII)

『Project LYDIA』に関する情報や技術の詳細については、Roland Future Design Lab の特集記事をご覧ください。

（英語ページ）

<https://articles.roland.com/introducing-project-lydia>

#### ● 株式会社 Neutone について

Neutone は、東京を拠点に、新しい音楽を生み出すための AI テクノロジーを研究・開発するソフトウェア企業です。未知のサウンドを探求するアーティストのために、独自の AI を用いた実験的な楽器を開発しています。

ウェブサイト：<https://neutone.ai/>

#### ● ローランド株式会社について

ローランド株式会社は、デジタルピアノ、シンセサイザー、電子ドラム、ギター関連製品、アンプ、DJ 機器、映像・音響機器などを開発・製造している電子楽器メーカーです。1972 年の設立以来、最先端の技術で新しい「音」を常に追求しながら、世界初、国産初の製品を数多く創出。プロ・ミュージシャンからアマチュア・ユーザーまで、世界中のクリエイティブな人々とともに未来を創る「WE DESIGN THE FUTURE」をブランド・メッセージとして掲げ、音楽や映像の新たな可能性を切り拓いています。

ウェブサイト：<https://www.roland.com/jp/>

※ 製品画像は、ニュースリリースページ <https://www.roland.com/jp/news/1197/>よりダウンロードいただけます。

※ 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。

※ このニュースリリースに記載されている情報は、発表日時点のものです。発表日以降に変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。